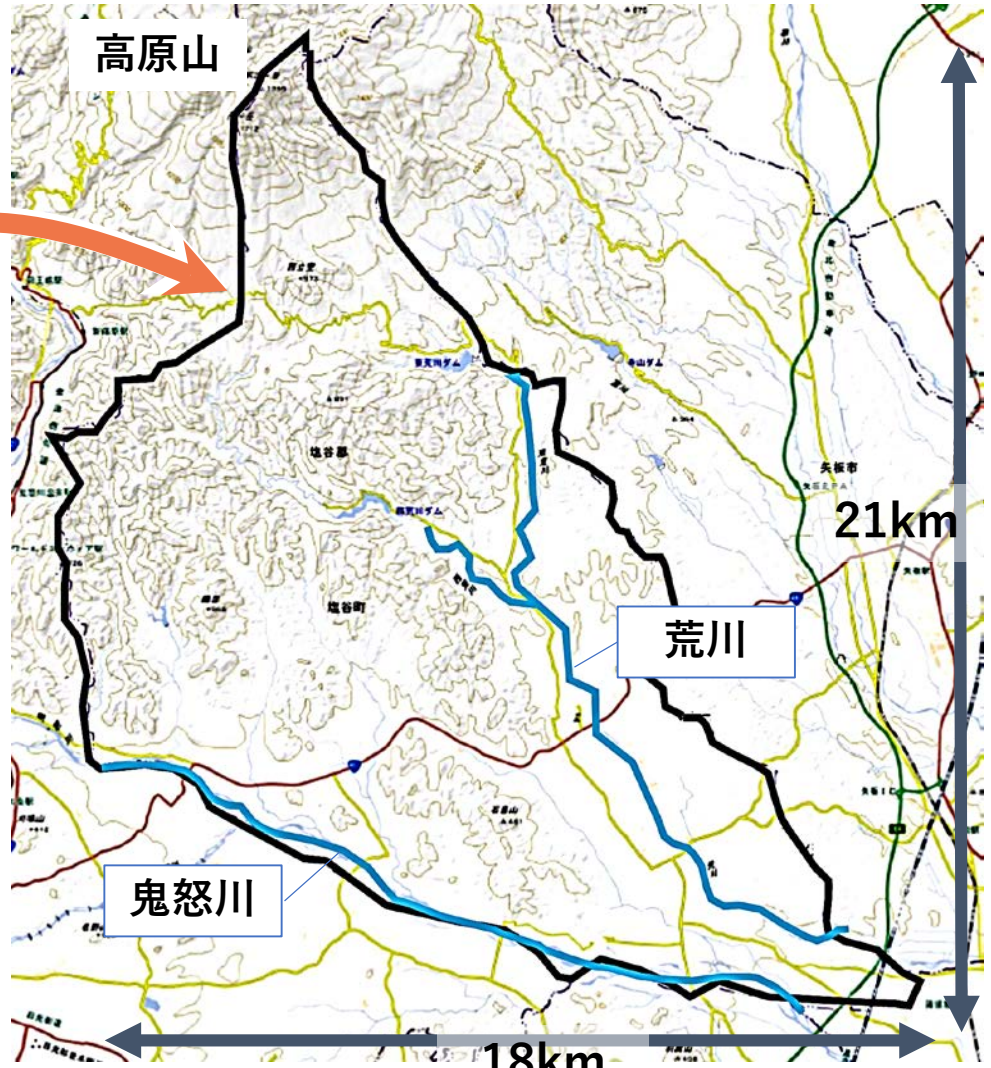
令和２年度
鳥獣対策優良活動表彰発表資料

塩谷町野生鳥獣対策協議会
事務局　吉田　周史

栃木県塩谷町について



- 栃木県の中央やや北部に位置
- 東京から約120km
- 面積約170km^2
  ⇒約６割が山林原野

北部　…… 山林地帯
中央部～南部… 農業地帯

獣害対策を強化した背景

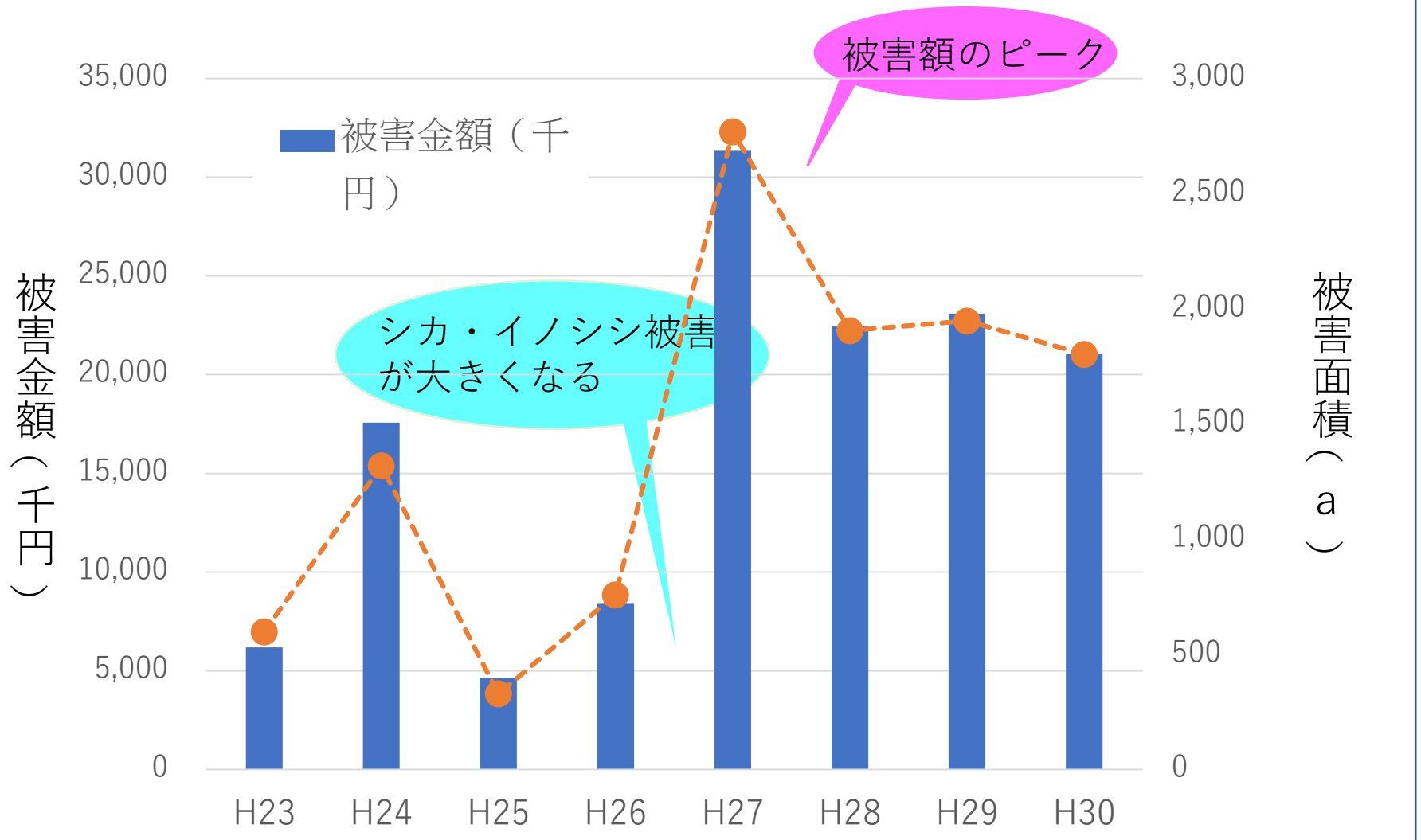


図　被害金額及び被害面積の推移（H23～H30）

平成27年度の８～10月
※野菜・水稲の収穫期

↓

毎日３件以上、
農家から電話連絡

↓

町と猟友会で対応

獣害対策を強化した背景

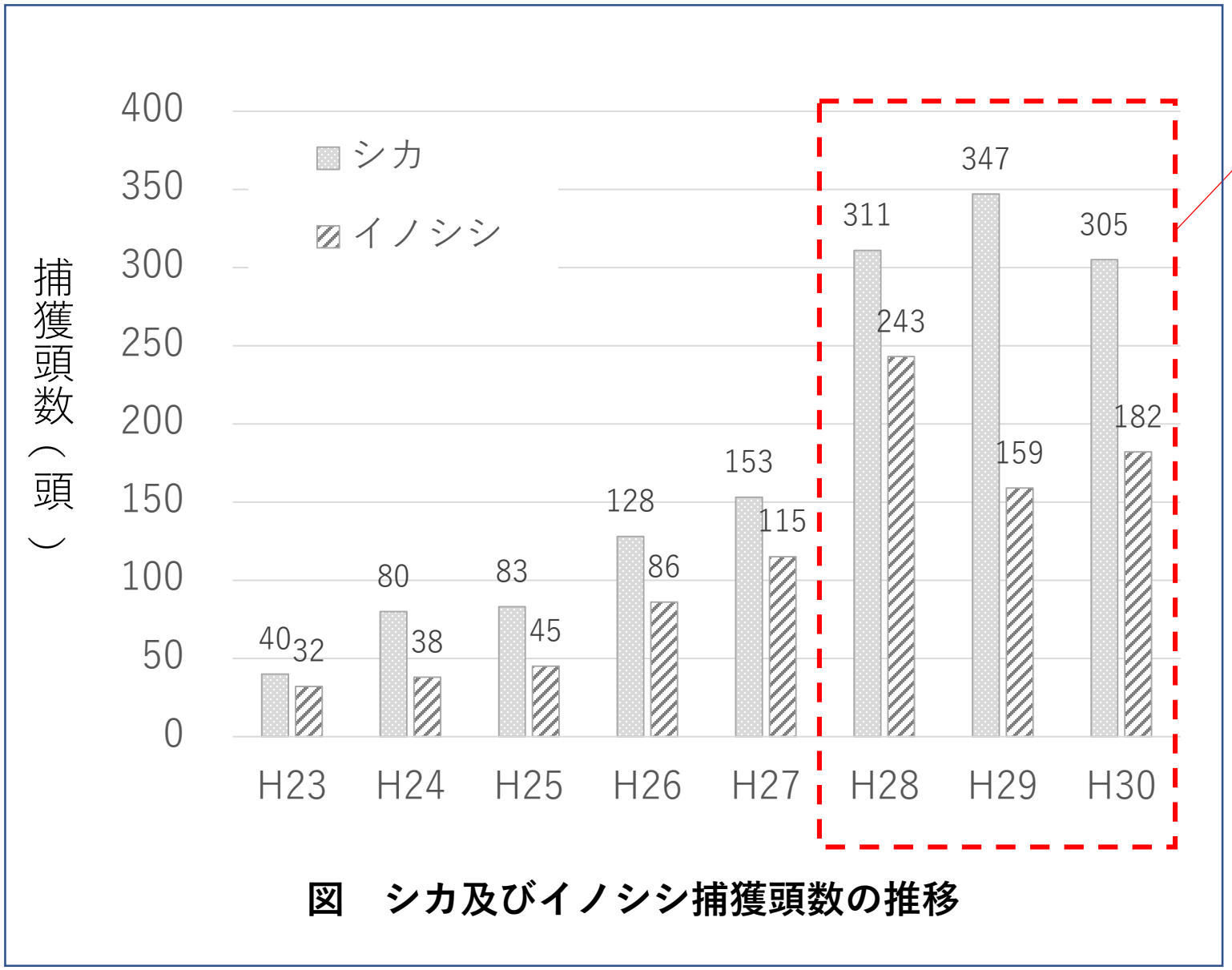
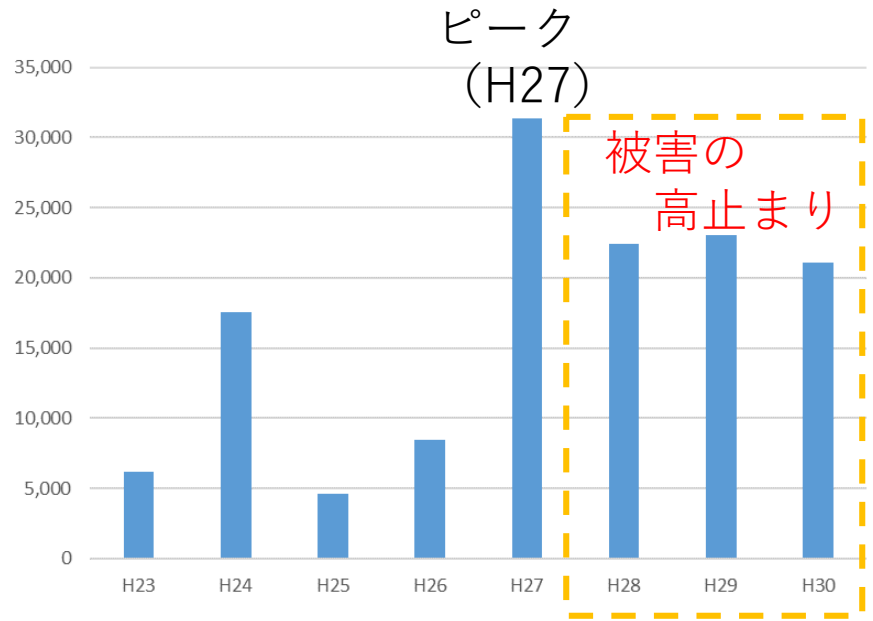


図　シカ及びイノシシ捕獲頭数の推移

捕獲を強化するも、
被害が一向に減らない…



参考：被害金額の推移

獣害対策を強化した背景

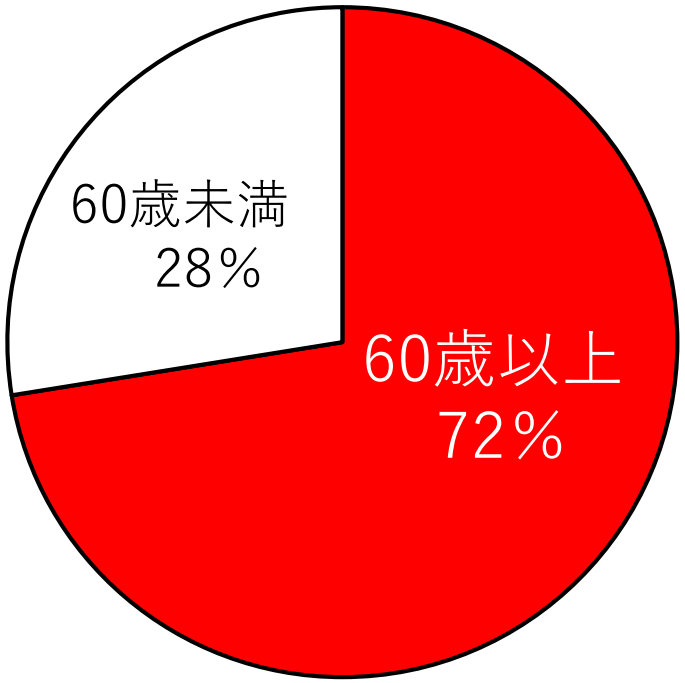


図　猟友会の構成年齢

【猟友会の高齢化】

会員69名のうち、
60歳以上のメンバーが50名（72%）

将来、高齢による捕獲従事の困難化により
従事者の減少が見込まれる

増え続ける被害に対し、

- **捕獲強化**
- **侵入防止柵の設置**
- **山間部とほ場の間の環境整備（藪の刈払い、草刈り）**

…の３本柱で総合的な対策を実施することとした。

○捕獲強化

猟友会の同意の下、H28年度に「塩谷町鳥獣被害対策実施隊」を設置

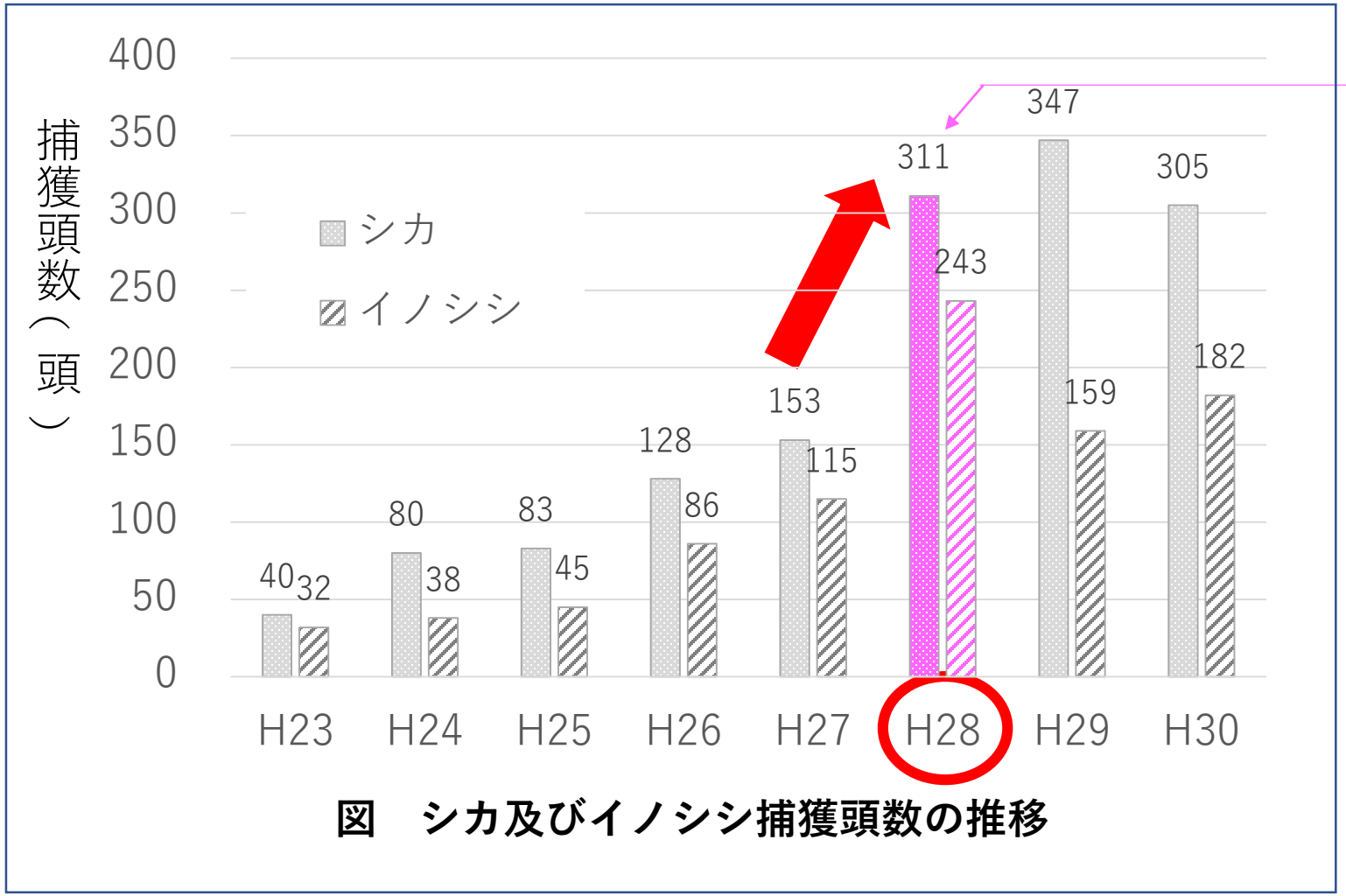
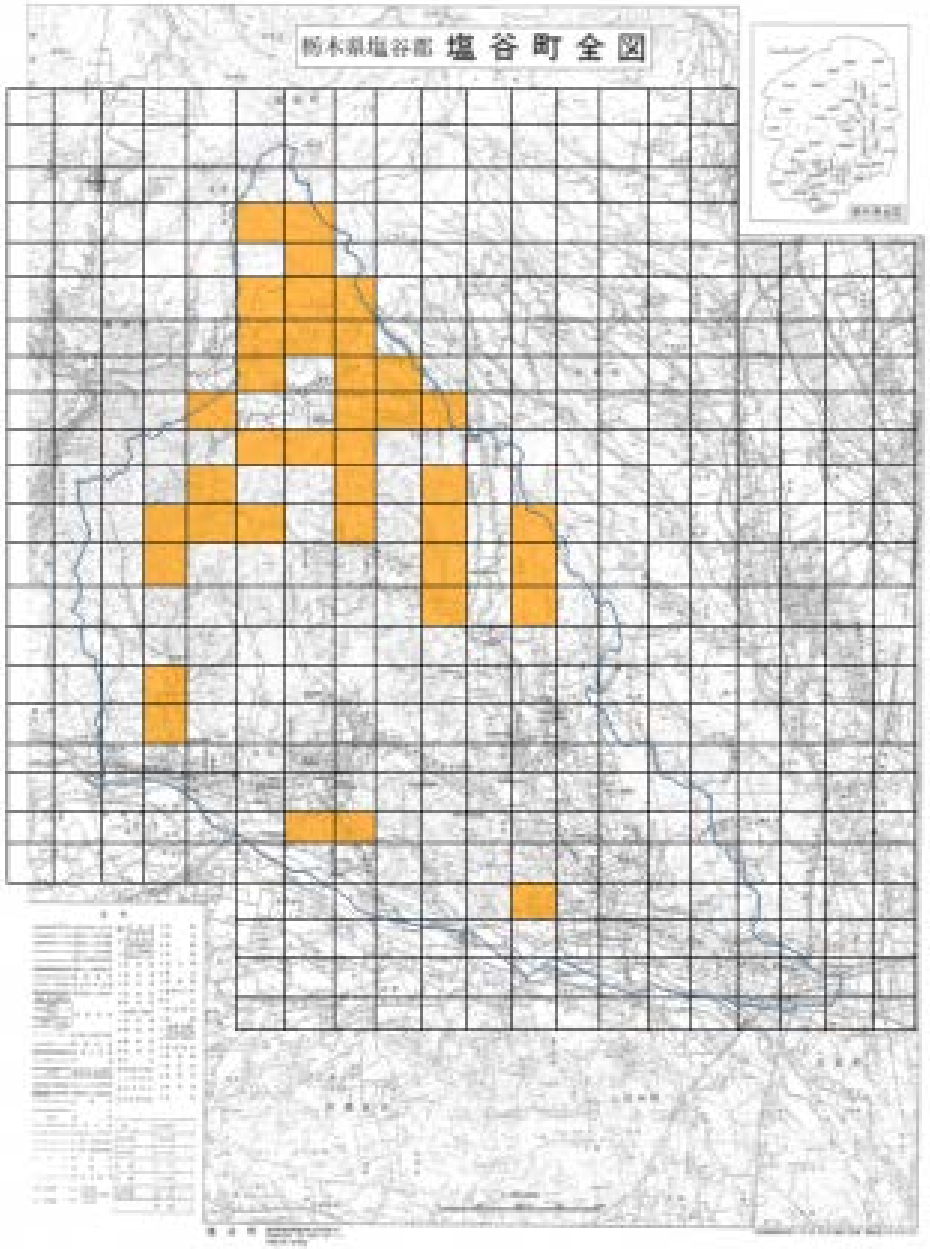


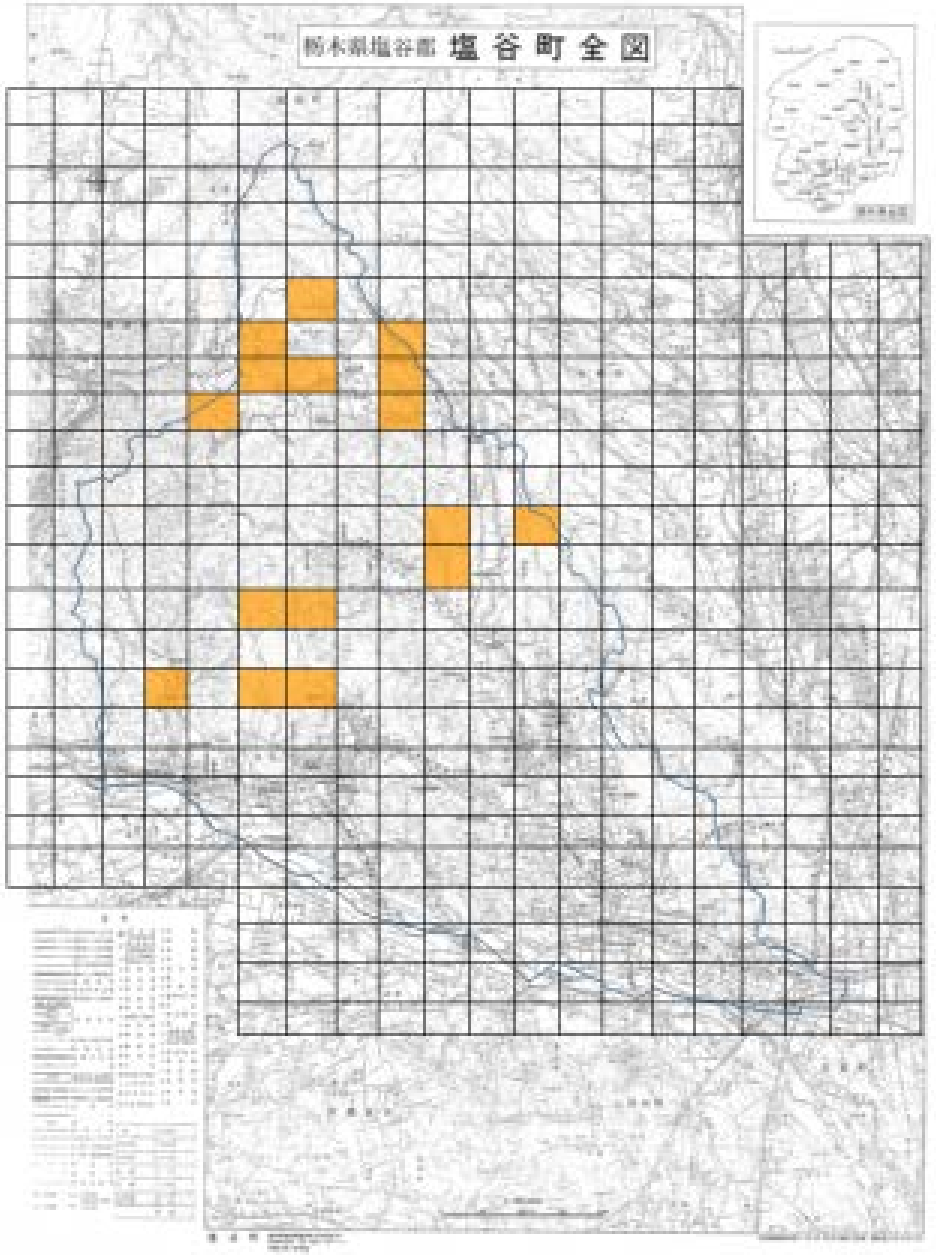
図　シカ及びイノシシ捕獲頭数の推移

H28年度の捕獲頭数は
H27年度の２倍に！

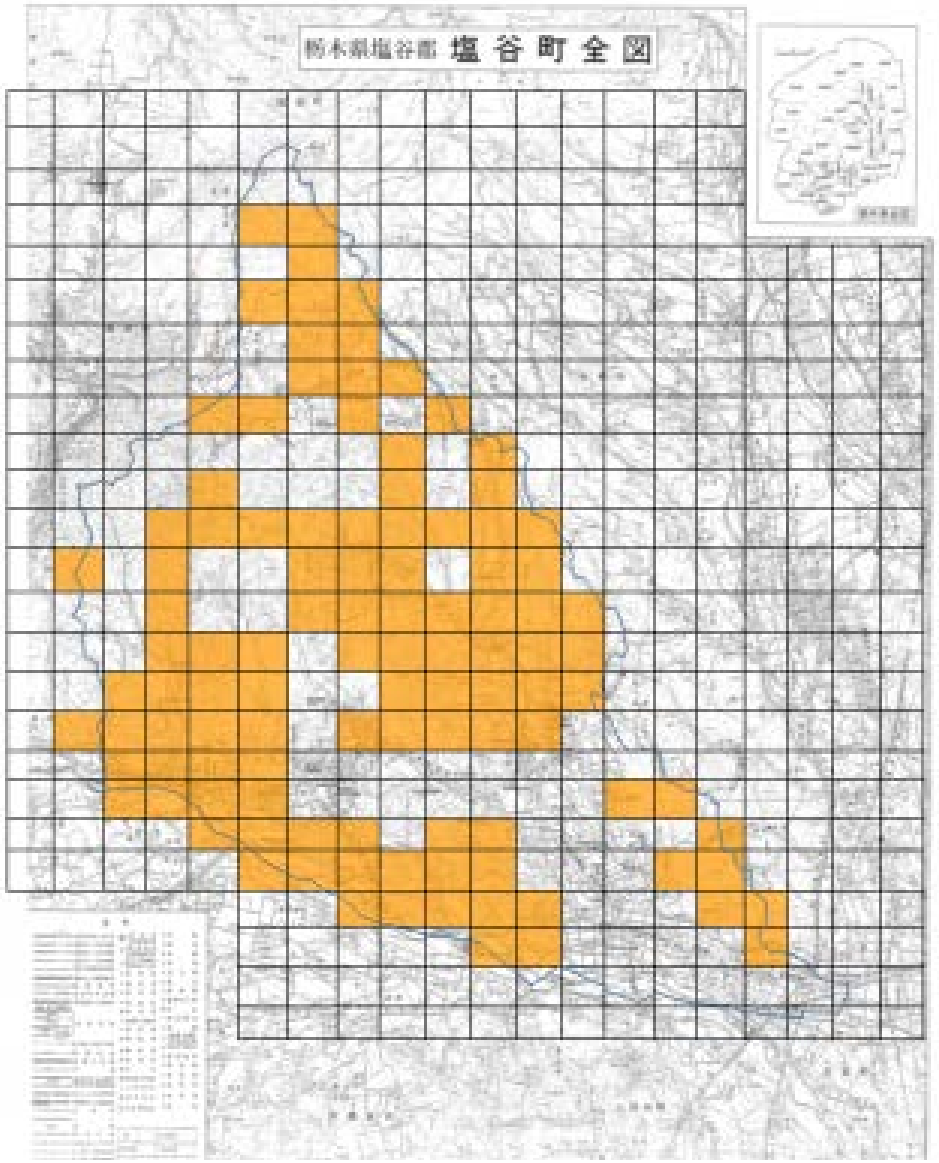
Ｈ２３　ニホンジカ捕獲マップ（塩谷町）



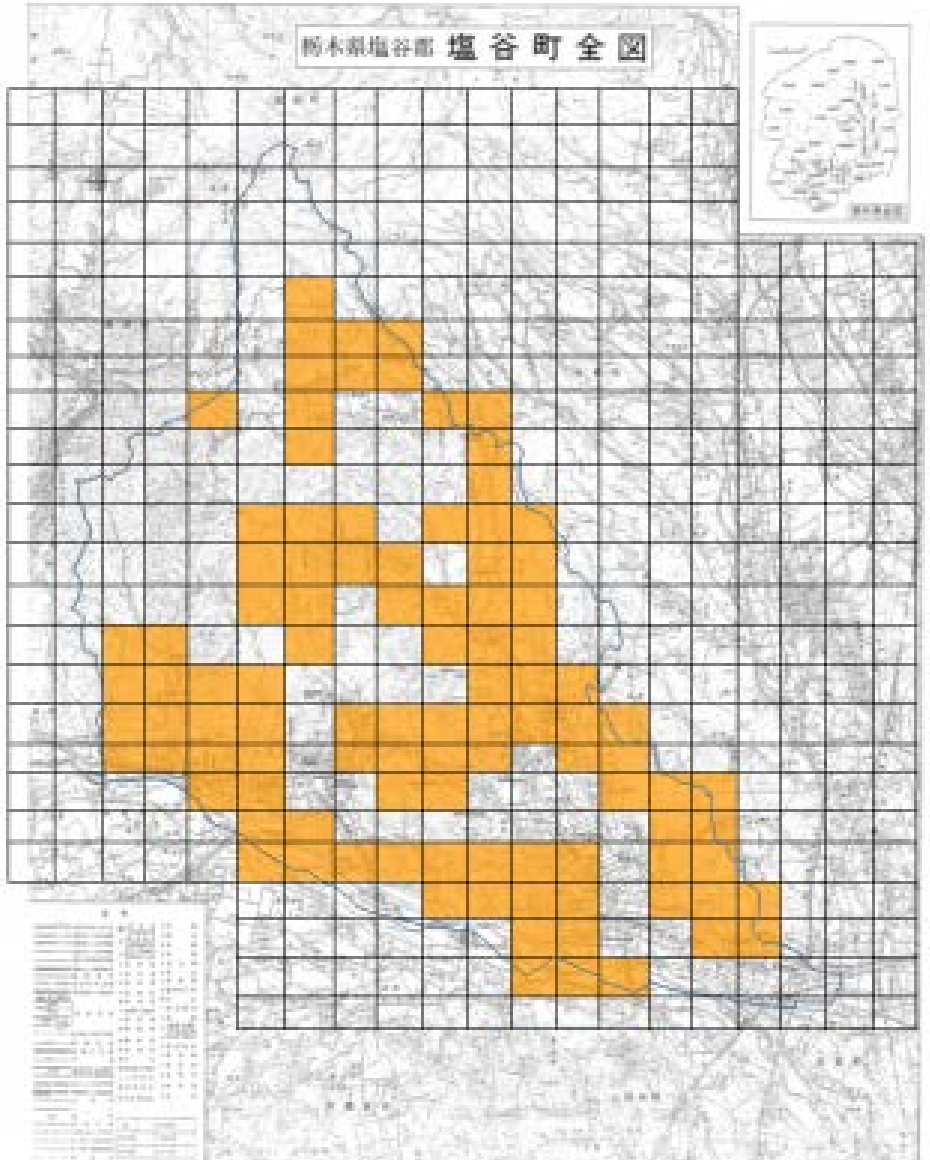
Ｈ２３　イノシシ捕獲マップ（塩谷町）



H２９　ニホンジカ捕獲マップ（塩谷町）



H２９　イノシシ捕獲マップ（塩谷町）



山林地帯だけでなく、農業地帯でも捕獲を実施

○侵入防止柵の設置 と 生息環境管理

H27年度から「とちぎ獣害対策アドバイザー派遣事業」に参画

鳥獣管理士の斎藤先生の指導、助言を受ける

- シカ、イノシシの生態学習
- 侵入防止柵の設置方法
- 侵入防止柵設置後の維持管理
- 藪の刈払い、草刈りの指導

とちぎ獣害対策アドバイザー派遣事業：
　獣類による農林業被害が深刻化している地域等に鳥獣管理士を派遣。
　鳥獣管理士の指導の下、集落の問題点を分析・把握し、集落ぐるみで被害対策を行う。

塩谷町野生鳥獣対策協議会の活動ポイント

1　地域住民の意識改革

生息状況調査、集落環境診断により地域住民の意識改革を図る。

2　鳥獣管理士を交えた計画の策定

地域合意形成～設置作業スケジュールまで、２年計画によるプランの策定を丁寧に支援。施工性、管理性を重視した設置ルート設定。

3　侵入防止柵の設置～維持

設置作業直後に、維持管理研修を実施。維持管理計画を地域単位で作成。

4　防護（侵入防止柵設置）と併せた被害防止対策の取組

捕獲強化、生息環境整備（緩衝帯整備、移動経路となる河川敷対策）など。

5　多様な主体の参画による獣害対策の実施

都市住民等のボランティア支援を活用。

○獣害対策事業（侵入防止柵）の流れ

事業期間：**２年**

1年目

①総会等で地域の合意形成
②獣害対策委員会を組織
③要望書の提出
④地域巡回ルートと柵設置ルート（仮）の作成［鳥獣管理士と町職員］
⑤柵設置ルート等に関する説明会の開催［鳥獣管理士と町職員］
⑥地権者との土地賃借契約の取り交わし［地元住民］
⑦柵の資材選定
⑧柵設置位置の草木の刈払いと整地作業
⑨先進地へ出向き、研修を兼ねた柵設置手伝い
⑩柵設置作業のスケジュール作成

2年目

①柵設置作業（草刈り含む）
②応援を依頼する場合；依頼日時の決定

地域ぐるみの対策で欠かせないもの

○鳥獣管理士の協力

・行政職員より専門家の話に納得

・監視カメラの映像を見てもらう

・学習会の充実

・柵の設置指導、設置後の維持管理

○中心となる地元住民の確保

・獣害対策をけん引する情熱のある方

・被害を受けた方

○地域内で狩猟免許保持者を増加させる

・自己防衛や駆除意識の向上

○侵入防止柵設置後の維持管理

・維持管理の研修会開催

・地域単位で維持管理計画書の作成

→計画書は、鳥獣管理士が内容を確認。
点検作業等の不足があれば修正を依頼。

防除対策の四つの柱（地域学習会の要点）

1　加害獣及び防除対策についての学習と合意形成

　地域住民70％以上の合意を目指す

2　集落の環境整備、意識改革

　鳥獣にとって魅力のない、怖い集落への変身を図る

3　捕　獲

　侵入個体、侵入予備個体を捕獲することの重要性

4　侵入防止対策

　防護柵等の効果と、効果の維持方法

華箸なワイヤーメッシュ柵のみでは被害は防げない

侵入防止柵（ワイヤーメッシュ柵）設置指導に当たっての留意事項

1　加害獣の的確な把握と的確な防護柵仕様の選択

2　的確なルートの選定

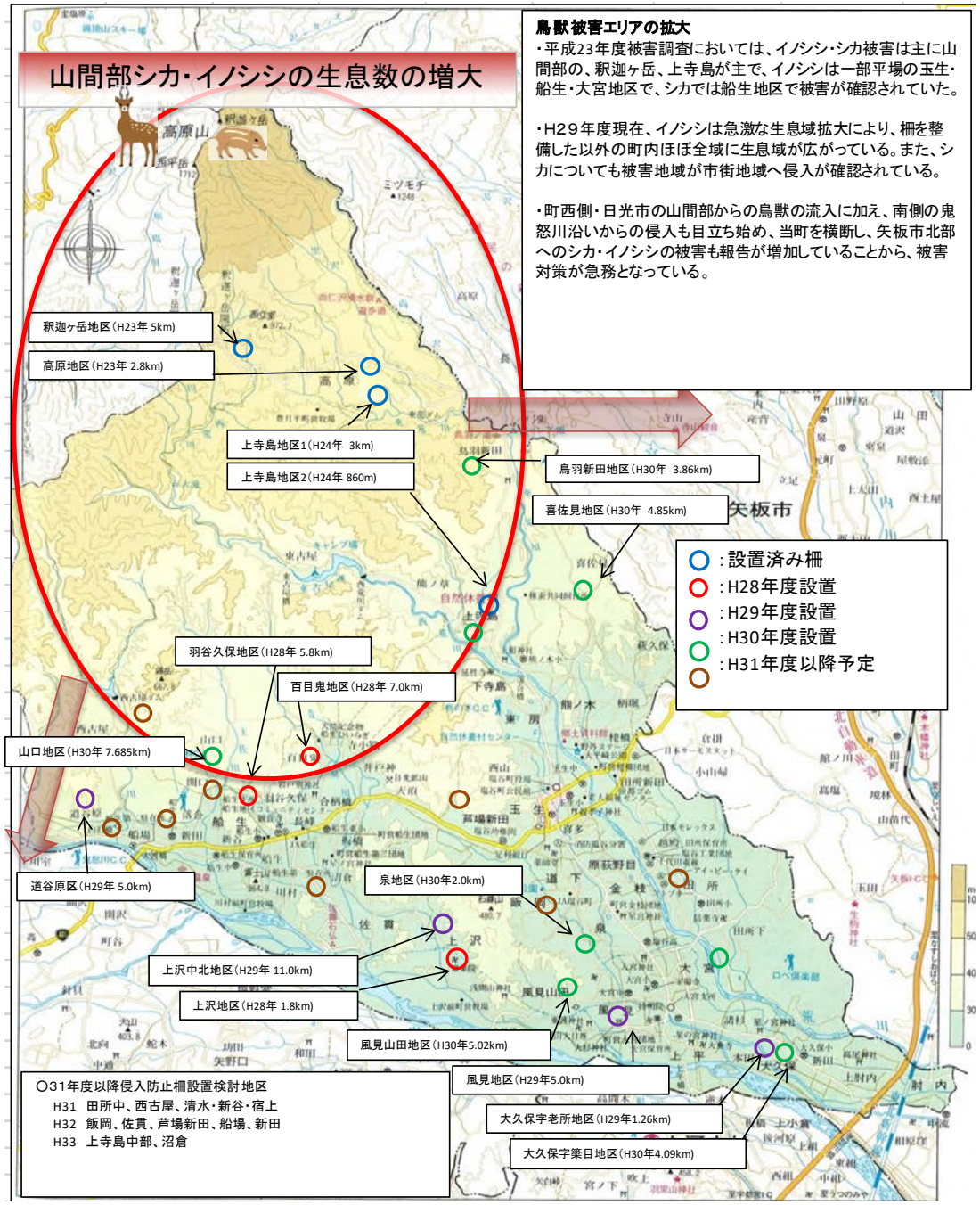
　　施工性、管理性、設置効果

3　柵設置要領の厳守

4　道路、河川横断箇所対策

【設置後】点検巡視（修繕・改良）の徹底

○塩谷町における鳥獣被害エリアの拡大と侵入防止柵設置について



鳥獣被害エリアの拡大

・平成23年度被害調査においては、イノシシ・シカ被害は主に山間部の、釈迦ヶ岳、上寺島が主で、イノシシは一部平場の玉生・船生・大宮地区で、シカでは船生地区で被害が確認されていた。

・H29年度現在、イノシシは急激な生息域拡大により、柵を整備した以外の町内ほぼ全域に生息域が広がっている。また、シカについても被害地域が市街地域へ侵入が確認されている。

・町西側・日光市の山間部からの鳥獣の流入に加え、南側の鬼怒川沿いからの侵入も目立ち始め、当町を横断し、矢板市北部へのシカ・イノシシの被害も報告が増加していることから、被害対策が急務となっている。

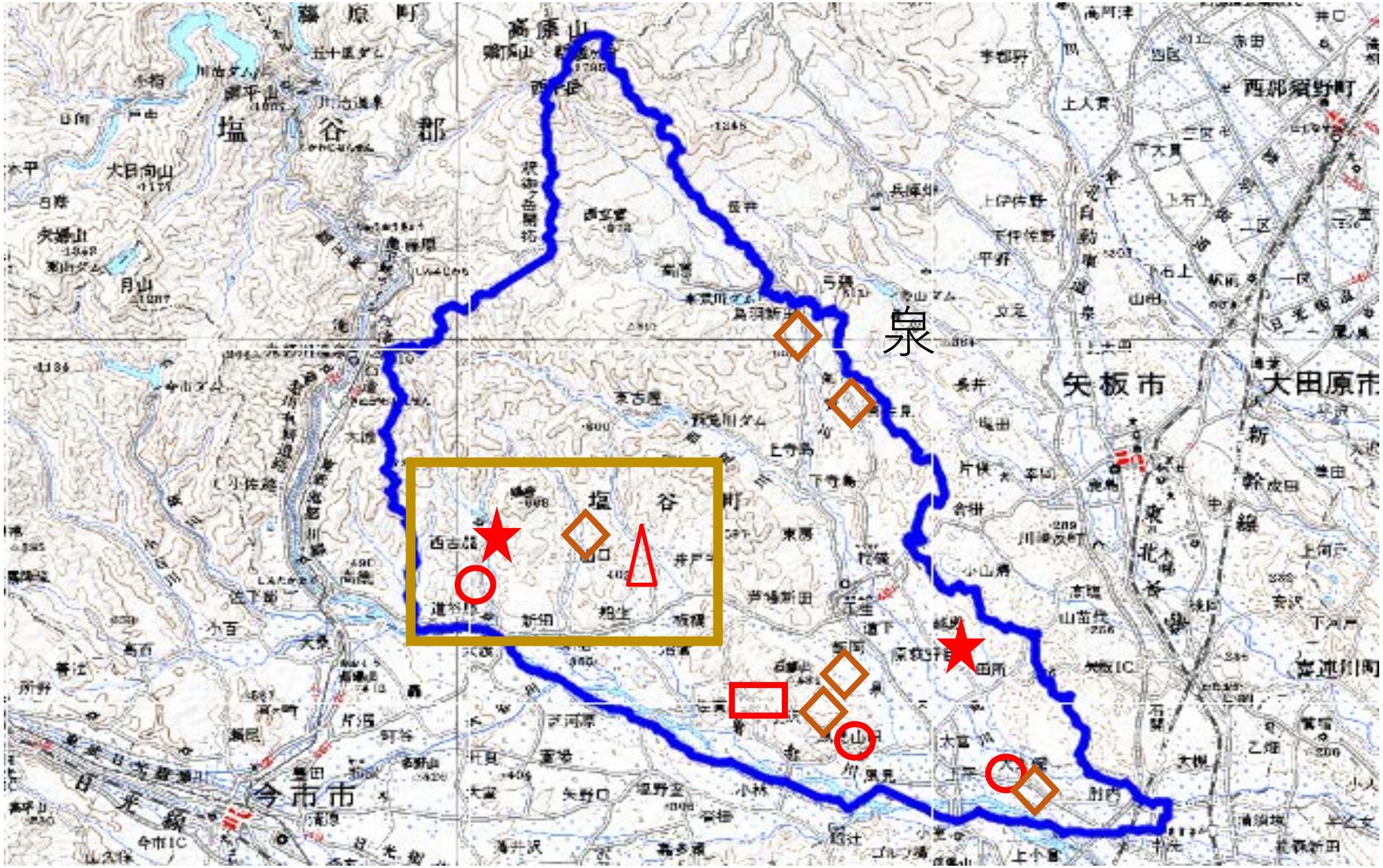
○侵入防止柵の設置状況

場所	実施年度	設置距離	事業名
塩谷町大字上寺島地内（釈迦ヶ岳）	H23	5.0km	平成23年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町大字上寺島地内（高原区）	H23	2.8km	平成23年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町大字上寺島地内（上寺島地区）	H24	3.9km	平成24年度東日本大震災農業生産対策事業費補助金（平成23年度第1号補正繰越分）
塩谷町（羽谷久保地区）	H28	5.8km	平成28年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町（百目鬼地区）	H28	7.0km	平成28年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町（上沢地区）	H28	1.8km	平成28年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町（上沢中北部地区）	H29	11.0km	平成29年度中山間地域所得向上支援事業費補助金（平成28年度2次補正予算繰越分）
塩谷町（道谷原地区）	H29	5.0km	平成29年度中山間地域所得向上支援事業費補助金（平成28年度2次補正予算繰越分）
塩谷町（大久保字老所地区）	H29	1.3km	平成29年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町（風見地区）	H29	5.0km	平成29年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町（山口地区）	H30	7.7km	平成29年度中山間地域所得向上支援事業
塩谷町（風見山田地区）	H30	5.0km	平成29年度中山間地域所得向上支援事業
塩谷町（鳥羽新田地区）	H30	3.9km	平成29年度中山間地域所得向上支援事業
塩谷町（喜佐見地区）	H30	4.9km	平成30年度中山間地域所得向上支援事業
塩谷町（大久保字簗目地区）	H30	4.1km	平成30年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
塩谷町（泉地区）	H30	2.0km	平成30年度鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
合計		76.1km	

H28年度
実施隊の設置

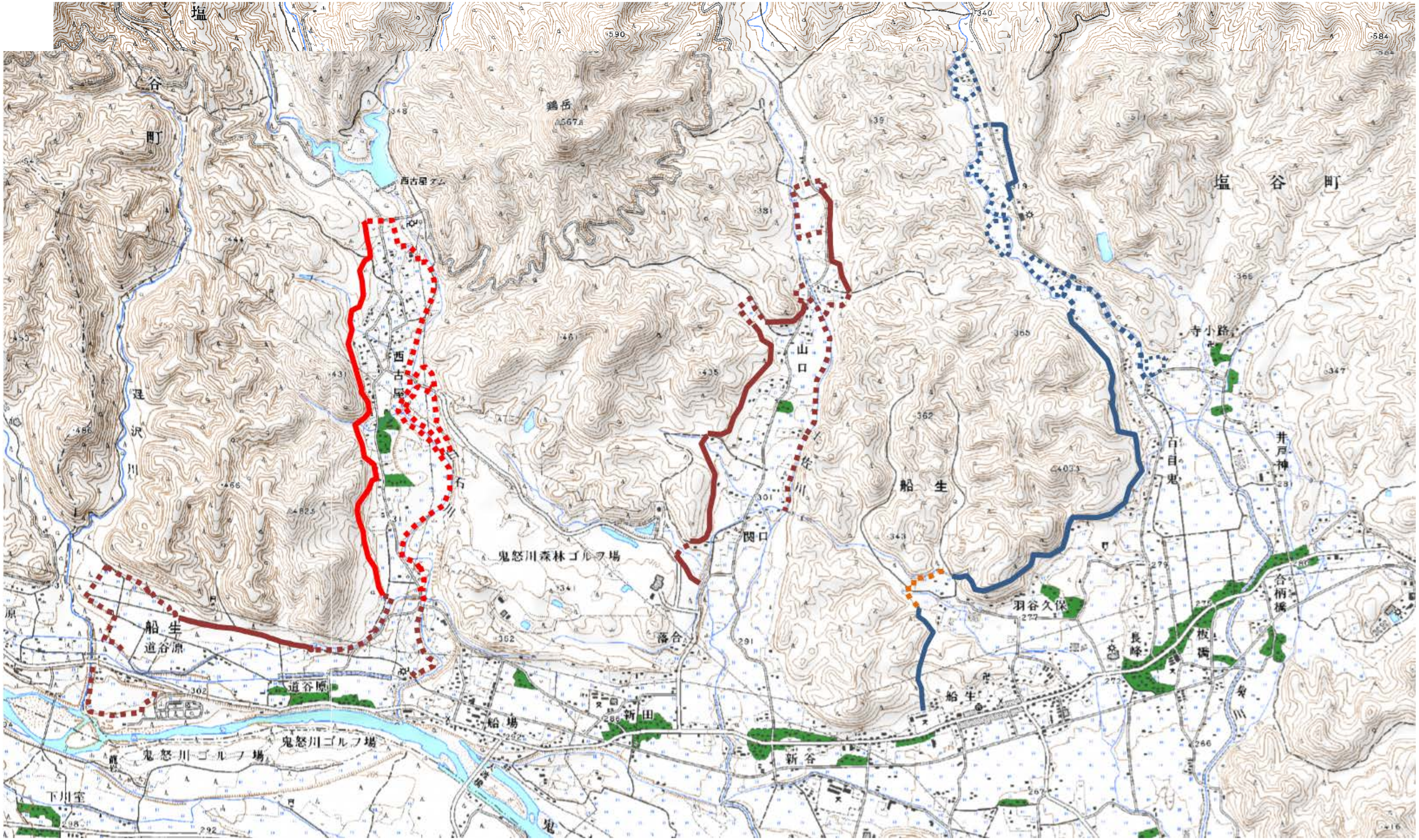
・侵入防止柵総延長距離：76.1km

塩　谷　町　全　図　（防　護　柵　設　置　地　区）

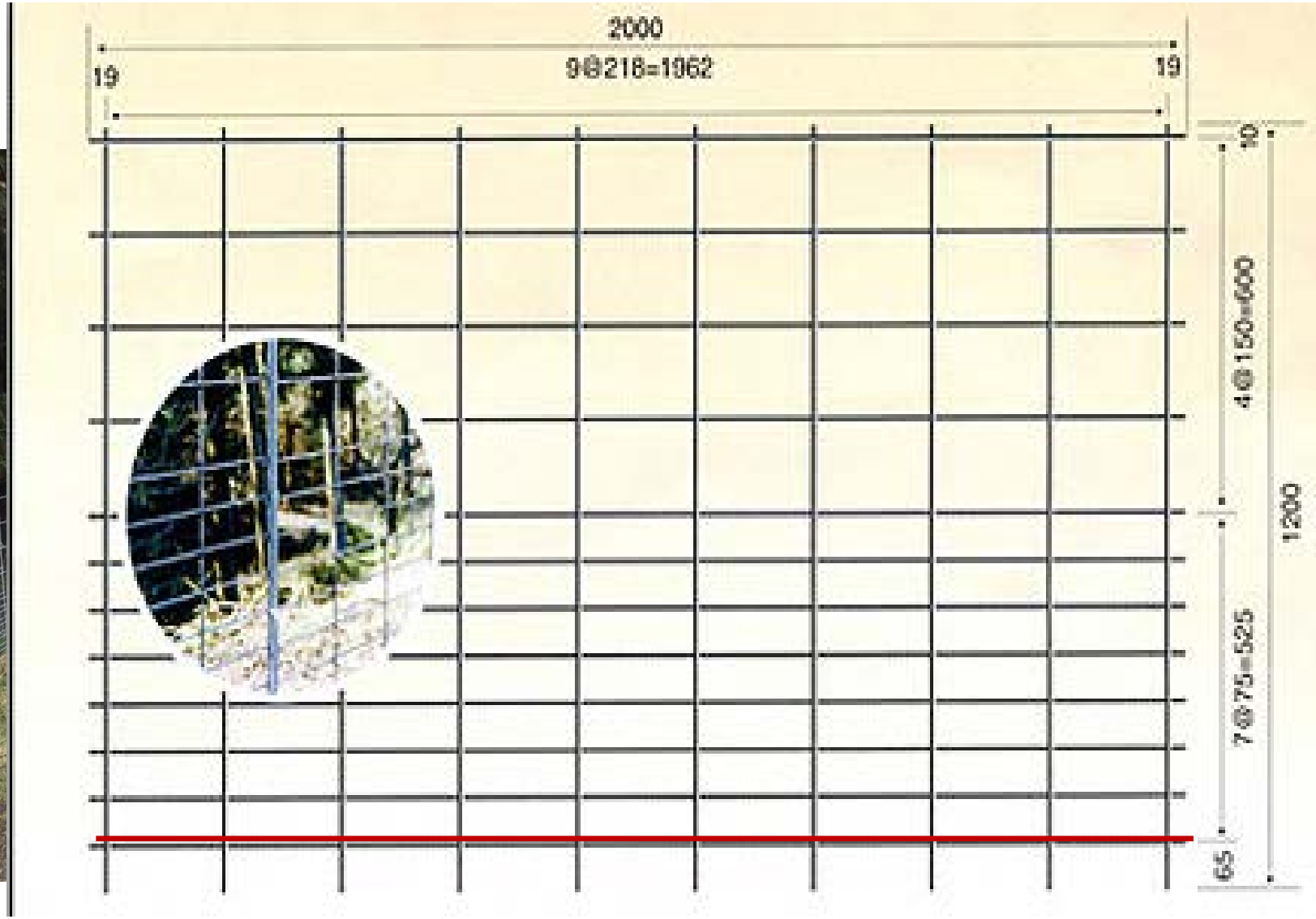


△ 28年度設置　□ 28・29年度設置　○ 29年度設置　◇ 30年度設置　★ R1年度設置

船生
西古屋
山口
百目鬼
道谷原
羽谷久保
（株）船生
コンクリート工業
矢板警察署 船
生第二駐在所
塩谷町立船生小
船生郵便局
77

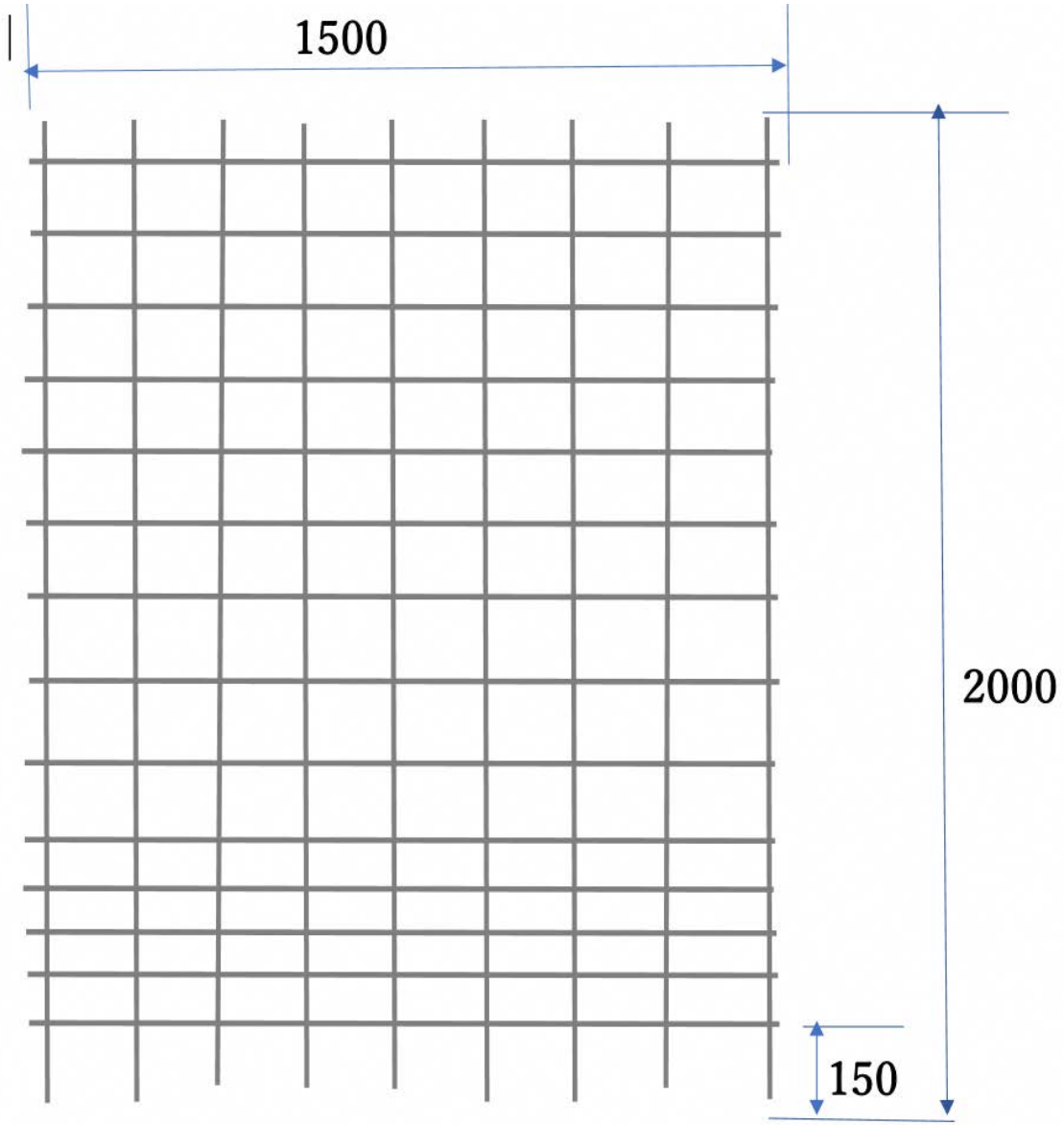


塩
谷
町
鍋岳
西古屋ダム
西
古
屋
石
川
鬼怒川森林ゴルフ場
船生
道谷原
山
口
佐
川
関口
落合
船
生
塩
谷
町
寺小路
百
目
鬼
井
戸
神
羽谷久保
合
柄
橋
長
峰
板
橋
新田
船場
新谷
鬼怒川ゴルフ場
鬼怒川ゴルフ場
下川室



ワイヤーメッシュ＋電気柵　H=1.8m

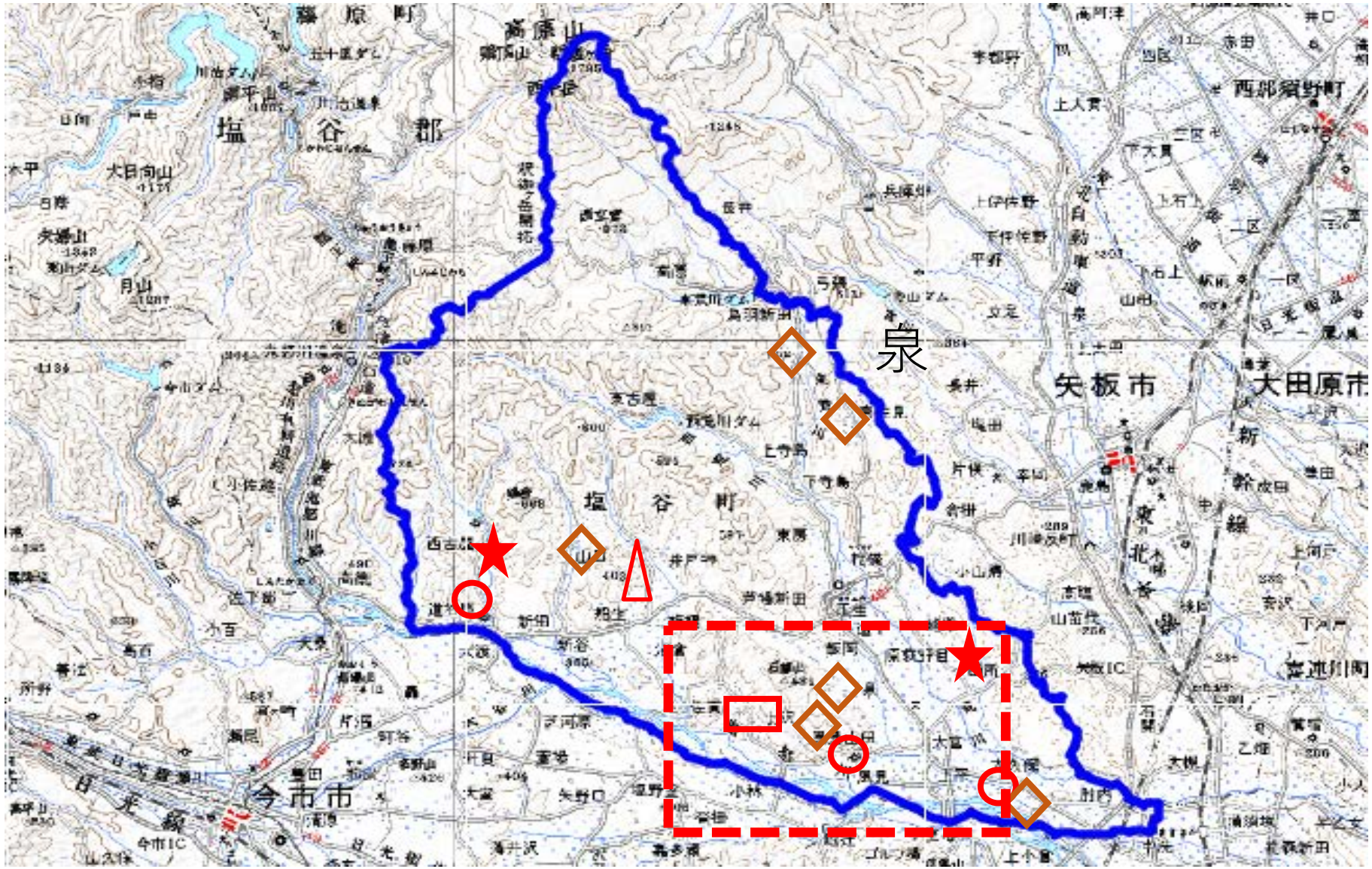
ワイヤーメッシュ＋ネット柵　H=1.8m


1500
2000
150

2017/11/21

2017/3/20

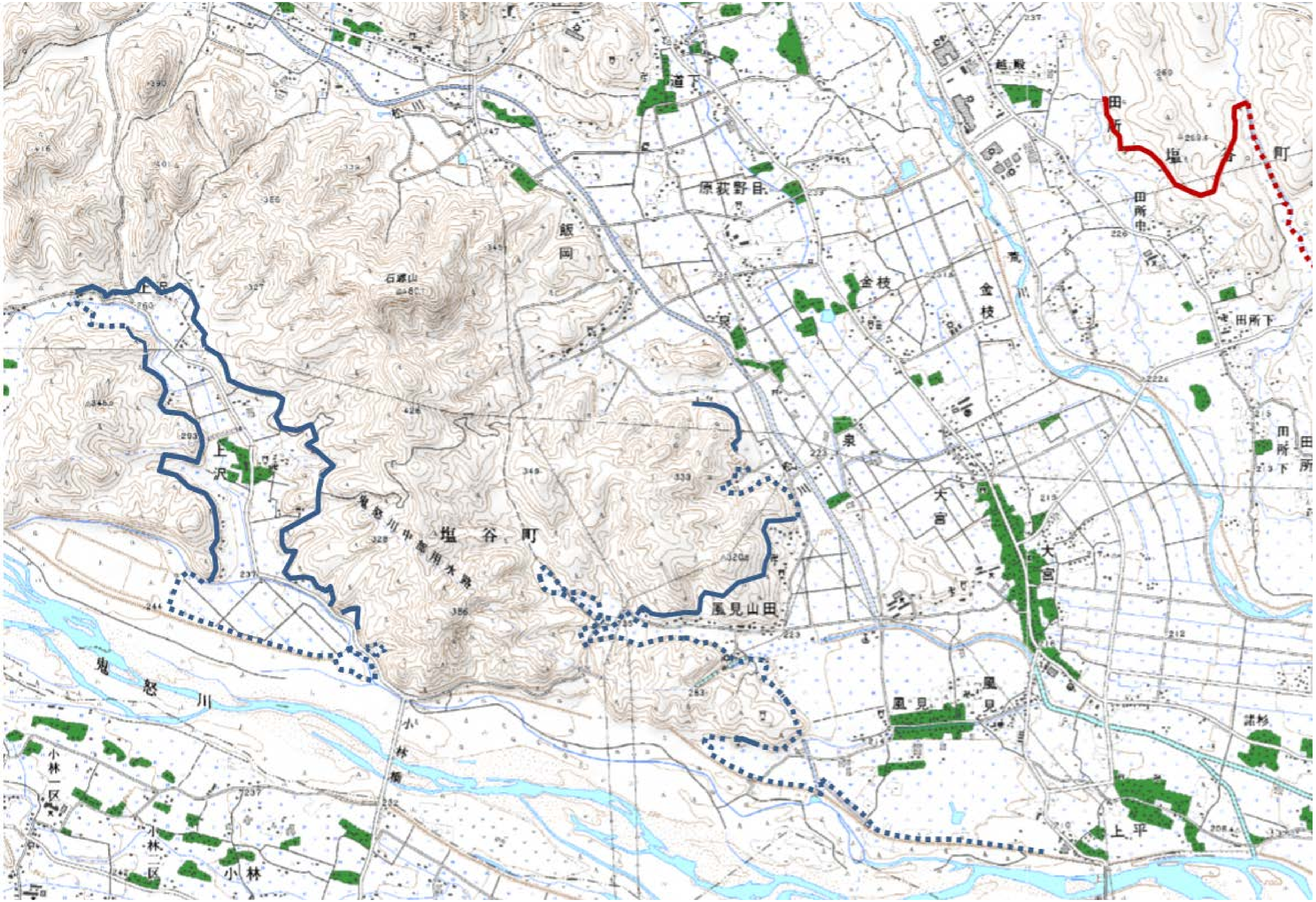
塩　谷　町　全　図　（防　護　柵　設　置　地　区）



△ 28年度設置　□ 28・29年度設置　○ 29年度設置　◇ 30年度設置　★ R１年度設置

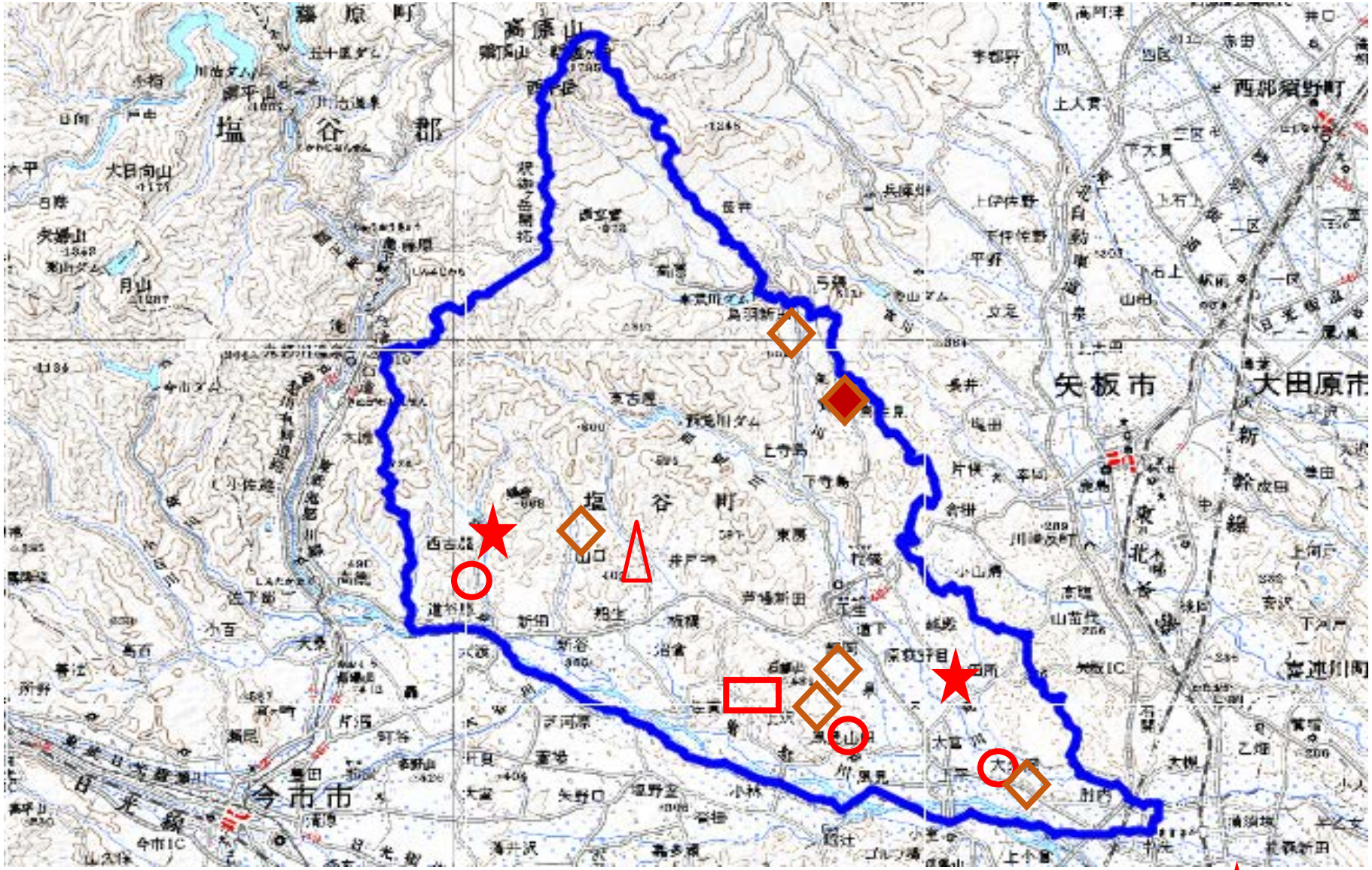
田所中
飯岡
原荻野目
金枝
（有）結城
輸送 栃木営
荒川
74
日々輝学園高等
学校 開桜館
泉
泉
上沢
上沢
63
塩谷町立大宮小
日々輝学園高
風見山田
大宮
62
大宮郵便局
62
62
風見診療所
風見
鬼怒川
風見
62
今市氏家線
63
上平
Google
鬼怒川
62

2017/3/30

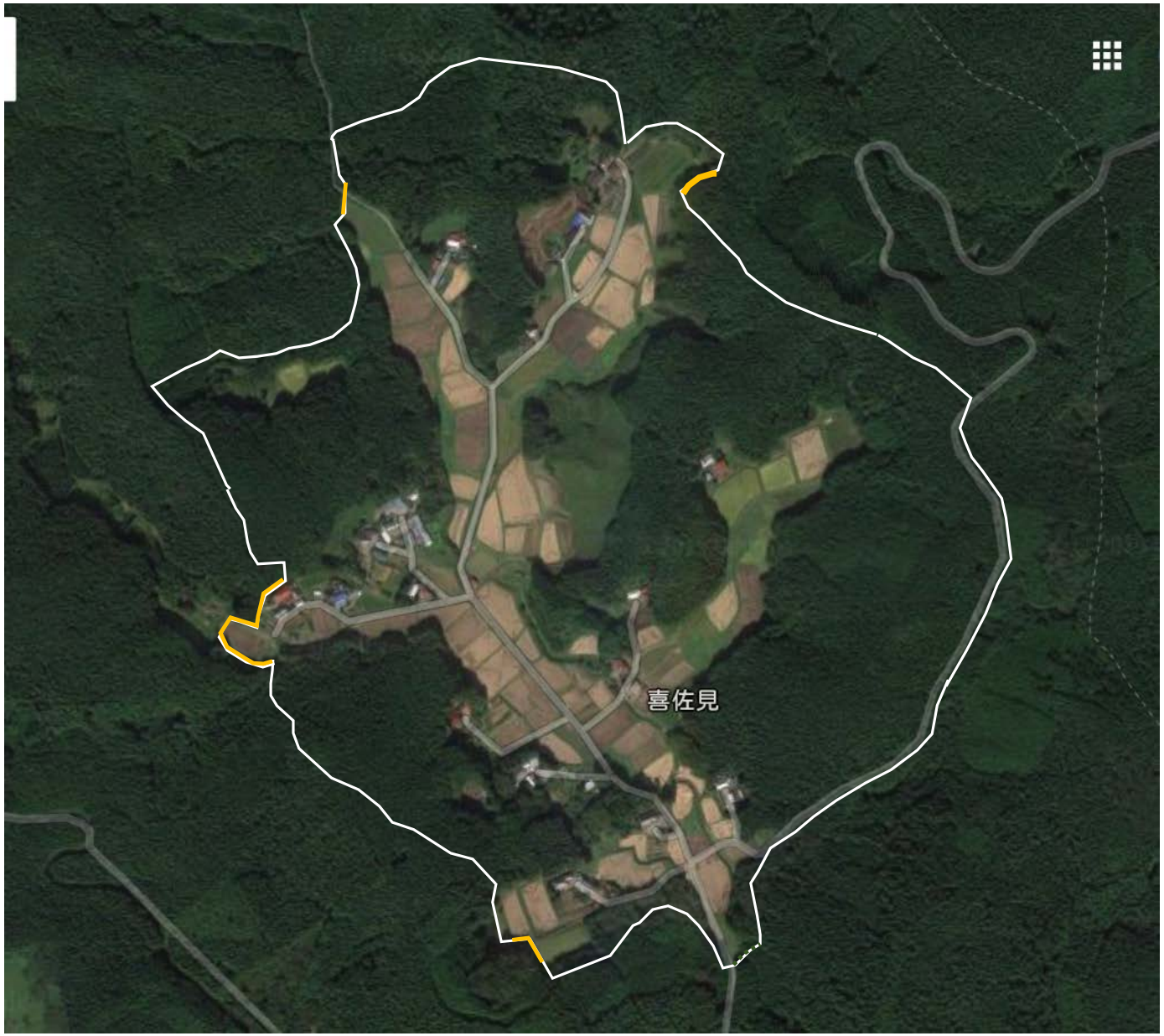


塩谷町
塩谷町
鬼怒川
鬼怒川中部用水路
風見山田
大宮
大宮
金枝
金枝
原荻野目
道下
越殿
田所
田所中
田所下
上沢
石那山
飯岡
泉
風見
風見
上平
諸杉
小林
小林一区
小林二区
小林橋
荒川

塩　谷　町　全　図　（防　護　柵　設　置　地　区）



△ 28年度設置　□ 28・29年度設置　○ 29年度設置　◇ 30年度設置　★ R1年度設置


喜佐見

侵入防止柵設置箇所（ルート）選定に当たっての留意事項

1　生活環境・生産環境の保全

農林業被害、人身・物損事故、人畜共通感染症を適切に防げるか？

2　管理性

雑草刈り払い、点検巡視の頻度は？

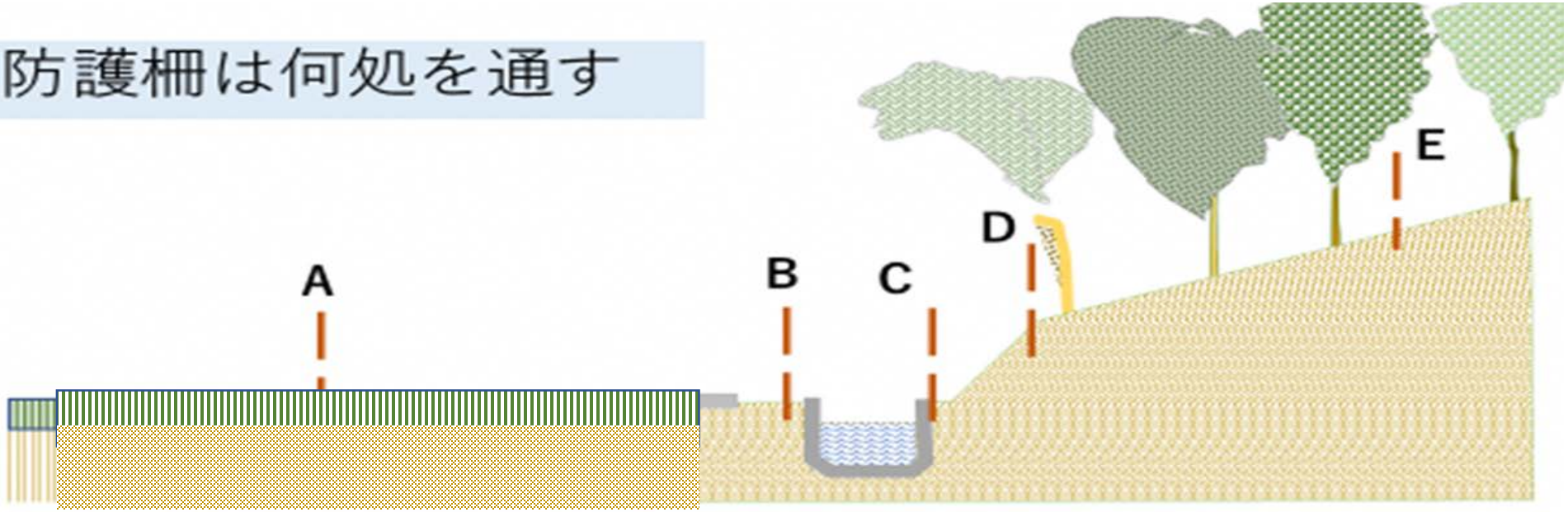
3　施工性

資材運搬、設置はしやすいか？

4　設置効果

加害獣侵入意欲への影響は？突破性はどうか？

防護柵は何処を通す



設置位置		A	B	C	D	E
施工	土	○	○	○	△	◎
	砂礫	×	×	×	×	×
管理	刈払い	頻繁	頻繁	頻繁	頻繁	稀
	点検巡視	弱	弱	弱	中	強
侵入意欲		強	強	強	中	弱
農作業障害		多	中	無	無	無
出入り口対策		多	中	中	中	少
特記						作業道等必須
資材運搬		○～×	○～×	○～×	△又は×	◎

2018/2/23

2018/2/23

2017/11/21

2019/6/9

2019/6/9

2019/6/9

2019/6/9

2017/11/15

2019/5/24

不適切な設置：
侵入防止柵が草に埋もれてしまっている

2019/6/9

2018/11/17

2018/11/16

2019/1/4

2018/11/29

2018/9/6

2018/5/10

2017/11/15

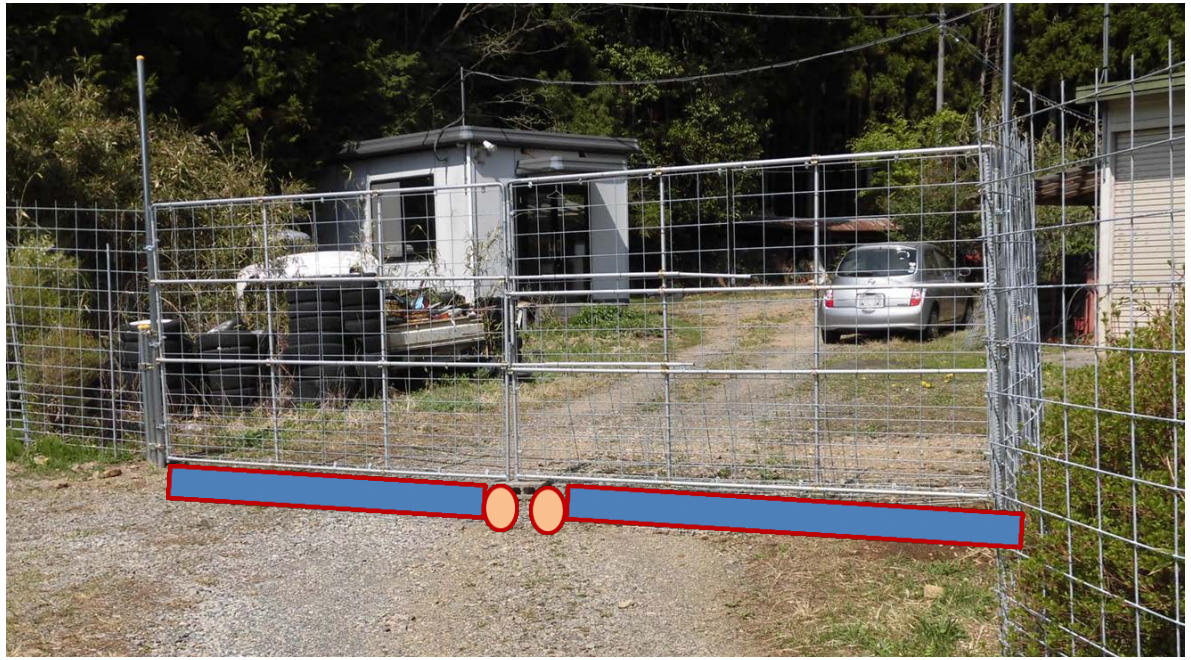
2017/7/2

2019/6/9

2019/6/9

道路横断箇所からの侵入を防止する

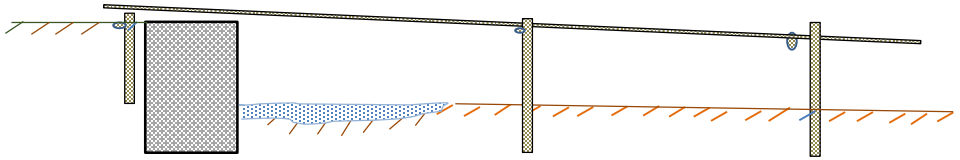
道路・通路横断箇所対策　3m×2門扉



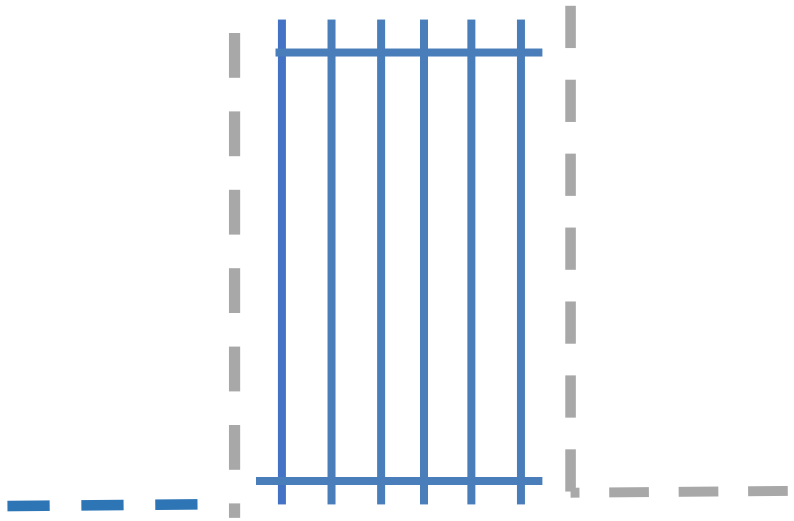
河川・水路等横断箇所からの侵入を防止する

2019/7/31

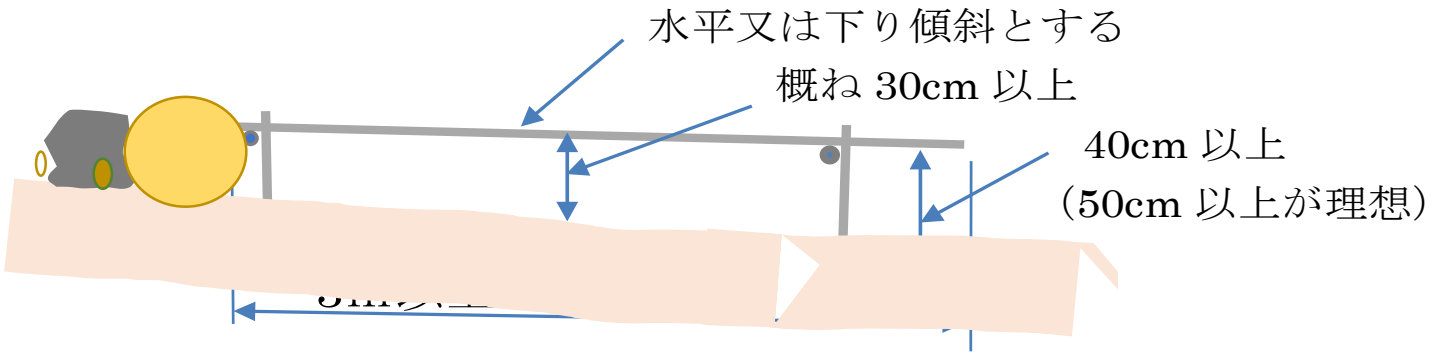
河川侵入防止対策



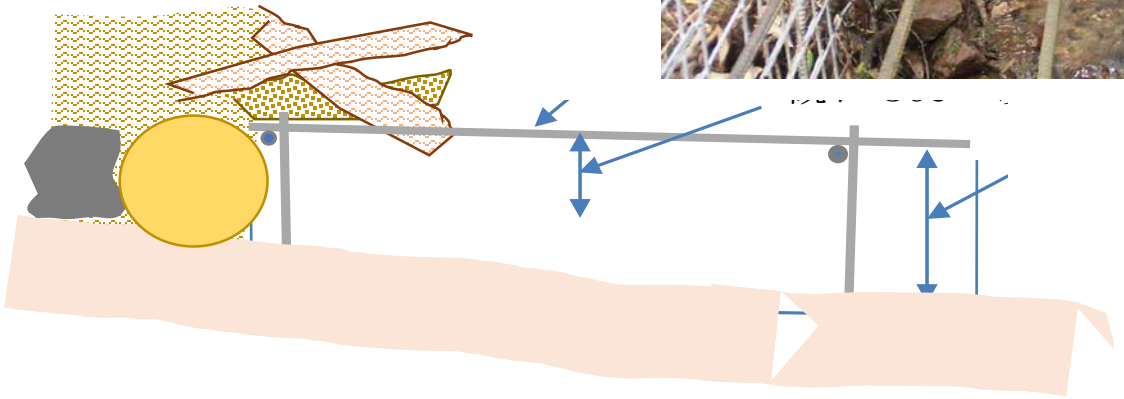
河川・水路等横断箇所所からの侵入を防止する



格子状構造物基本図



2019/7/31



2018/5/27

2019/7/31

2018/4/19

防護柵設置と課題

加害獣と獣害対策に関する学習

獣害対策は総合対策であるという認識の欠如

防護柵に対する過信の払拭

防護柵を設置さえすれば被害は防げる

環境整備及び捕獲の重要性に対する意識の低下

集落の合意形成

パワープラス
P

2017/5/18

御静聴ありがとうございました